



2022年10月11日

株式会社 阿波銀行

徳元水産冷凍株式会社の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、徳元水産冷凍株式会社（代表取締役 徳元 俊二、本社：徳島県鳴門市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	徳元水産冷凍株式会社
所在地	徳島県鳴門市北灘町栗田字東傍示 302 番地 3
代表者	徳元 俊二
業種	冷凍食品の製造及び販売業
設立	1952 年 6 月 2 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年10月11日



徳元水産冷凍株式会社 代表取締役 徳元 俊二

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会	ワークライフ バランス	社員の豊かなライフスタイル 実現のため、育児や介護と 仕事を両立しやすい環境を 目指します。	① 各種休暇を取得しやすい風土づくり		
			② 各種休暇の年間最低取得数を定め、 毎年の最低日数取得率100%を維持		
環境・ 経済	省エネ・温室 効果ガスの 排出削減	CO2排出抑制のために、 エネルギー使用量の把握に 努め、さらなる省エネ・節電を 推進します。	① LED化の推進		
			② 2027年度までに導入率100%		
社会	事故・不祥事へ の対応	ステークホルダーの利益を 守るため、社内で事故や 不祥事を未然に防止すると ともに、万一発生時の誠実な 対応を心がけます。	① 社内事故・不祥事に関する研修の実施		
			② 年2回研修を実施		
社会・ 経済	貧困・飢餓の 撲滅	全ての人々が健やかに 暮らせる社会の実現のために、 相対的貧困や飢餓をなくす 活動に取組みます。	① こども食堂への賛同・協賛・寄附		
			② 半年に1回当社商品50kgの食材を寄贈		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。